

# 快進撃は続く

～NHK クローズアップ現代に出演しました～

11月27日夜、NHKで放送される「クローズアップ現代」に明和町が出演しました。昨今の最低賃金が改正された現状のなかで、明和町の地域活性化が注目され、取材依頼をいただき出演に至りました。「クローズアップ現代」は約30分程の番組ですが、2時間近く取材に応じたため、どこの部分を放送されるのか不安と期待が交錯しておりました。実際には、明和町の企業誘致が紹介され、それに伴う私の施策が道半ば、という形で紹介されました。



【NHK クローズアップ現代 取材の様子】

今回の全国放送で、明和町を知っていただいたことにより、様々なご意見・ご感想をいただきました。ご意見の中には、感情的なものもございました。理屈(すじが通った考え方)抜きの感情で、世の中が動くことは否定しません。すじを通した考え方だけでなく、こうした人の感情を含め、自分自身納得できる心を持って、これからもまちづくりを進めてまいります。

また、「企業誘致で人口は増えない」という厳しい意見もいただきました。企業誘致等によるまちづくりにより、町からの転出より転入が増えたものの、どこの自治体も同じ悩みである亡くなる人に対して生まれてくる人の数との差があり、社会増でも自然減により人口が減少しています。

やはり、若い子育て世代を増やしていく必要があります。



## 【人を増やすためには】

人が住む条件は、職場があること、買い物や食事ができること、病院、教育機関がしっかりしていて、福祉が充実している町であること等が挙げられています。明和町は、これらが揃った「オールインワンのまちづくり」を目指して病院やホテルやコストコ等を誘致してまいりました。

人口1万人強の町では、開発の町独自の許可権限が制限されています。そのため、工業団地ひとつにしても計画から地権者交渉、都市計画協議(群馬県)、そして農政協議(関東農政局・農水省)が終ってようやく市街化区域編入の告示があって、開発協議に入れます。



### 【現在建設中のホテルR9プレミアム】

協議後、開発許可(開発の内容を図面で申請し雨水の処理、周囲への影響等を文書にする)を貰い、開発造成し開発の完了検査を受け完了検査済証がなければ建築確認が出せません。数多くの書類が必要となる手続きとなります。通常の工業団地造成には4~5年の期間がかかります。気の遠くなるような仕事に挑む職員は勲章ものだと思っております。

### 【明和町の開発スピードは天下一品】

明和町の人口減少は他の市町村よりも緩やかなほうですが、あと数年後には完全に歯止めがかかるようにして行きますので見ていて下さい！

これからコストコ周りや川俣駅周り、工業団地周り、役場周辺が変わってまいります。また、県道の変則十字路の時差信号も道を直して普通の信号に変えて行きます。あと数年で見違えると思います。

また、よく聞かれる質問ですが、何故、明和町はスピードが早いのか？それは、町の財政力と土地開発公社の機動力とまちづくり会社の民間力が協力して、互いに得意分野(法律運用)を利用しているからです。

これからも明和町の快進撃は続きます。



【現在建設中の明和メディカルセンタービルC館完成予想図】

令和6年12月26日

明和町長 富塚もとすけ